

8 体 操

(兼 第62回四国一般体操競技選手権大会)
(兼 第3回四国トランポリン競技選手権大会)

- 1 主 管 四国体操協会・徳島県体操協会
- 2 期 日 体操競技 令和3年7月10日(土)・11日(日)
新体操女子 令和3年7月24日(土)・25日(日)
トランポリン 令和3年7月10日(土)
- 3 会 場 (会場名・住所・電話番)
体操競技 アミノバリューホール(鳴門県民体育館)
徳島県鳴門市撫養町立岩字四枚 61 番地
TEL 088-685-3131

新体操女子 同 上

トランポリン 同 上

4 種別(種目)及び参加人員

種別	種目	監督	選手	参加県	小計	合計	本大会枠
成年男子	体操競技	1	7 (2)	4	32 (8)	184 (48)	1
成年女子	体操競技	1	7 (2)	4	32 (8)		1
少年男子	体操競技	1	7 (2)	4	32 (8)		2
少年女子	体操競技	1	7 (2)	4	32 (8)		2
少年女子	新体操女子	1	7 (2)	4	32 (8)		2
男子	トランポリン	1	2 (1)	4	12 (4)		1
女子	トランポリン	1	2 (1)	4	12 (4)		1

※ トランポリンの監督は両種別を兼務することができる。

※ () は補欠

5 日程(開閉会式・監督会議・組合せ抽選会・競技開始時間)

<体操競技>

日 程	時 間	項 目	会 場
7月10日(土)	10:00~11:00	監督・審判会議	2階視聴覚室
	11:15~11:25	開 会 式	メインアリーナ
	11:30~13:10	会 場 練 習	
	13:10~17:25	成年競技・少年練習	
7月11日(日)	8:30~10:30	会 場 練 習	メインアリーナ
	10:30~14:10	少 年 競 技	
	15:30~16:00	閉 会 式	

<新体操>

日 程	時 間	項 目	会 場
7月24日(土)	12:30~15:30	会 場 練 習	メインアリーナ
	15:30~17:00	監督・審判会議	2階視聴覚室
	17:00~17:20	開 会 式	メインアリーナ
7月25日(日)	9:00~10:50	会 場 練 習	メインアリーナ
	11:00~14:00	競 技	
	15:00~15:30	閉 会 式	

<トランポリン>

日 程	時 間	項 目	会 場
7月10日(土)	10:00~11:00	監督・審判会議	2階視聴覚室
	10:00~12:00	会 場 練 習	サブアリーナ
	13:00~13:20	開 会 式	
	13:30~14:30	男 子 競 技	
	14:40~15:40	女 子 競 技	
	16:00~16:30	閉 会 式	

※監督・審判会議の会場は変更する場合があります。

※競技の詳細なタイムテーブルについては、参加人数が確定後、調整して連絡します。

6 競技上の規定及び方法

(1) 競技規則

公益財団法人日本体操協会制定の競技規則による。但し四国体操協会申し合わせ事項も含む。

(2) 体操競技の競技方法

ア 各種別ともに団体競技は、各県ごとに1チーム7名(内補欠2名)で団体を編成し、演技者は5名とする(5-5-4方式)。ただし、成年は補欠が個人と兼ねることができる。

イ 成年(団体総合競技)

男子は、ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒の6種目の自由演技を行う。成績順位は、6種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

女子は、跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆかの4種目の自由演技を行う。成績順位は、4種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

なお、成年男女の詳細な適用ルールについては、別途、公益財団法人日本体操協会から都道府県に通達する。

ウ 少年(団体総合競技)

男子は、ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒の6種目の自由演技を行う。成績順位は、6種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

女子は、跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆかの4種目の自由演技を行う。成績順位は、4種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

なお、少年男女の詳細な適用ルールについては、別途、公益財団法人日本体操協会から都道府県に通達する。

エ 国体予選において同点が生じた場合、国体競技規則に準じて通過順位を決定する。

オ 一般選手権は、個人総合及び種目別を競うものとする。

カ ウレタンマットの使用について（四国体操協会申し合わせ事項）

成年、少年とも男子：つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒、女子：跳馬、段違い平行棒、平均台において、鉄棒は2枚、その他の種目は1枚まで減点なしでウレタンマットを使用することを認める。ただし、演技中に場所の移動は認めない。

(3) 新体操の競技方法

ア 適用ルールについては、別途、公益財団法人日本体操協会から都道府県に通達する。

イ 競技内容 団体競技 ※当該年の全国高校総体で採用された種目と同一とする。

個人総合（フープ・ボール・クラブ・リボン）

成績順位は以下の合計得点によって決定する。

団体競技の得点及び個人総合の得点（4種目4演技×1/4）の合計。

ウ 団体競技は、各県ごとに1チーム7名（内補欠2名）で団体を編成し、演技者は5名とする。

エ 個人競技は、団体演技者5名のうちから4名だけが出場できる。

(4) トランポリンの競技方法（男女共通）

ア 競技内容

男女とも成年・少年はそれぞれ共通とし、個人競技で行う。

第1自由演技と第2自由演技を行い、2つの合計得点により成績順位を決定する。

イ 第1自由演技について

演技得点（Eスコア）＋跳躍時間点（Tスコア）＋移動減点（Hスコア）の3つの合計得点が第1自由演技得点となる。

なお、Tスコアはストップウォッチで計測する。

【特別要求】

演技は10種目の異なった種目で構成し、「前方の270度以上の宙返り」と「後方の270度以上の宙返り」をそれぞれ1回以上行わなければならない。これらの要求種目が欠如した場合は、合計得点から2.0の減点がなされる。

（注）「よつんばい落ち」と「膝落ち」は実施種目には認められず、これを実施した時点で演技は中断となる。

ウ 第2自由演技について

10種目を自由に構成し、演技得点（Eスコア）＋難度点（Dスコア）＋跳躍時間点（Tスコア）＋移動減点（Hスコア）の4つの合計が第2自由演技得点となる。

なお、Tスコアはストップウォッチで計測する。

7 参加資格・所属県及び選手の年齢基準

第76回国民体育大会総則5に定めるほか、次による。

少年（競技）及びトランポリンに参加できる選手には、2006年4月2日～2007年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

また、競技種別などを重複して出場することはできない。

なお、監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認体操コーチ3（体操競技・新体操・トランポリン）、または公認体操コーチ4（体操競技・新体操・トランポリン）のいずれかの資格を有するものであること。

8 表彰

(1) 少年男女は総合成績上位3位までの県（チーム）に表彰状を授与する。

(2) 成年男女は団体3位まで及び四国一般体操競技選手権として個人総合6位までと種目別3位までに表彰状を授与する。

(3) トランポリン男女は合計得点上位 2 位までに表彰状を授与する。

9 参加申込み方法

(1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込システム）へアクセスし、必要事項を入力の上、所属の各県スポーツ協会を通じて、期日までに申込み手続きを完了すること。締切期限以降は、所定の Web ページ（国民体育大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

(2) **申込期限： 令和 3 年 6 月 30 日（金） 15 時必着**

(3) 参加料：参加料を下記口座宛に振り込むこと。※振込手数料はご負担ください。

少年 1 チーム 4,000 円、成年 1 チーム 4,500 円、個人 1,000 円

<振込口座> 阿波銀行阿南支店 普通預金 1 4 0 4 0 6 4

徳島県体操協会 事務局長 沖 建治

10 宿泊及び弁当について

(1) 今大会は、宿泊手配は行いません。各県で宿泊手配を行ってください。
昼食弁当についても斡旋は致しません。審判については主催県で準備します。

11 その他

(1) 審判依頼：四国体操協会内規により、各県下記により派遣ください。

（審判員の弁当は主催者が用意します）

体 操 競 技 男子各県 3 名、女子各県 2 名

※女子審判は D1 と D2 は E1 と E2 を兼ねる。

新 体 操 女子各県 4 名

トランポリン 各県 3 名

(2) 背番号：体操競技の背番号は次のとおりとする。（男子は黒字・女子は赤字）

徳島県 1～ 99 高知県 100～199

愛媛県 200～ 299 香川県 300～399

(3) コロナ感染症への対応について

○新型コロナウイルス感染症対策については別途定める。

○監督会議以降は選手の変更はできませんが、エントリー数 4 名以下になる場合はチームが棄権とならないよう 0 点処理とする。